

vol.3 KUSHIMA MICHINOEKI 教えて! 道の駅

来年の春に中心市街地にプレオープンを予定している“道の駅「くしま」”。今年の6月27日には新築工事を開始するにあたっての安全祈願祭が行われ、現在本格的に整備が進められています。

「そもそも道の駅とは何なの?」「どういった施設になるの?」など思っている方もいるのではないのでしょうか。そこで、今回改めて道の駅についてご紹介します。



Q. 道の駅とは?

A. 道の駅とは、地域の創意工夫により道路利用者に質の高いサービスを提供する施設で、「地域とともに作る個性豊かなにぎわいの場」であり、災害時は、防災機能を持つ施設です。

また、道の駅は3つの備えなければならない機能として、①24時間無料で利用

可能な駐車場やトイレがある【休憩機能】、②道路情報や観光情報などを提供する【情報発信機能】、③地域振興施設で地域と交流を図る【地域の連携機能】があります。

さらに、子育て応援機能として、乳幼児に対する授乳やおむつ交換が可能なスペース(ベビーコーナー)の確保もされています。

4つの施設を備えた機能充実の『道の駅「くしま」』

全国各地にある道の駅は、市街地から離れた観光地などに立地されたものが多く、利用者の多くがそこでだけで完結して地域の商店街など中心市街地まで足を運ばない現状もあります。

しかし、道の駅「くしま」は、仲町商店街や串間駅などから近い場所に立地するため、市民や観光客など多くの来訪者を呼び込むことができるのが大きな魅力です。以下のとおり、「まちなか」にある道の駅としての機能を充実する4つの施設の整備を進めています。

2021年春
OPEN予定

飲食・物販施設

串間でとれた新鮮な食材が並ぶ「物産コーナー」と、ぶりぷり丼ぶりをはじめとしたご当地グルメなどを味わえる「飲食コーナー」があります。



2022年
OPEN予定

市民交流施設

子どもから高齢者まで、幅広い年齢層が活用できます。親子の憩いの場や勉強の場、打ち合わせの場などさまざまなシチュエーションで利用が可能です。

2022年
OPEN予定

イベント広場

毎月の「よかむん市」、まつり、イベントなど多くの人でにぎわうオープンスペースです。また、交流したり憩いの場としても活用できます。

2021年春
OPEN予定

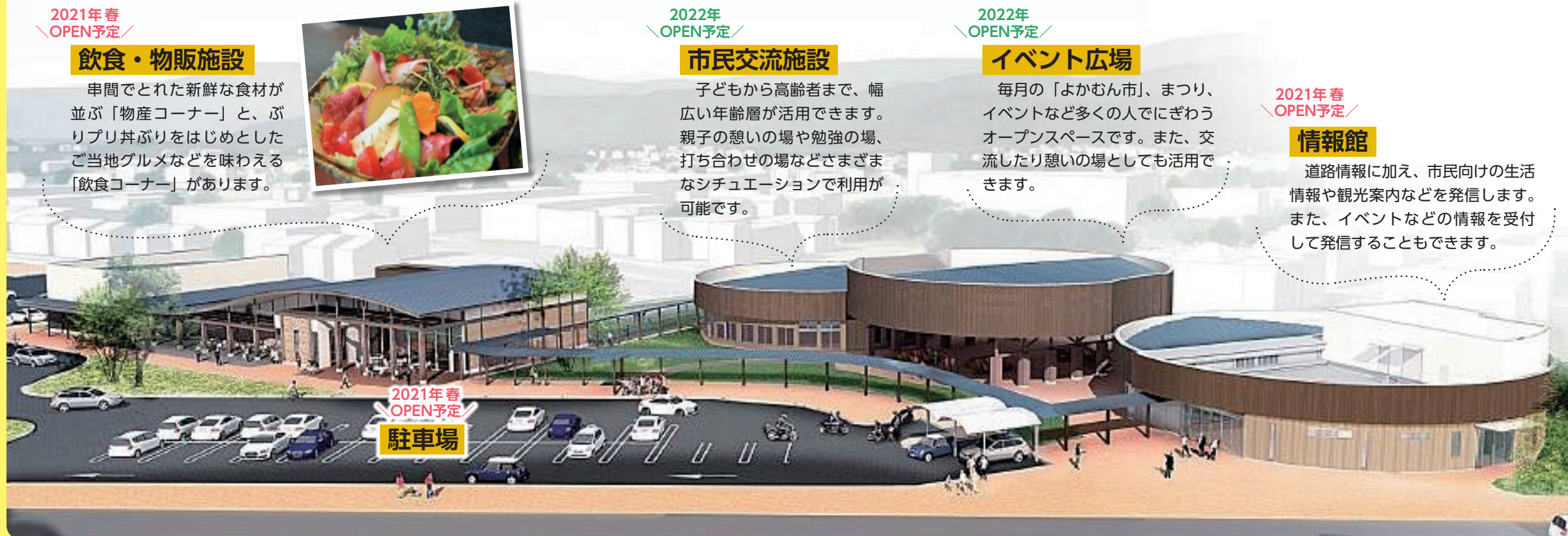
情報館

道路情報に加え、市民向けの生活情報や観光案内などを発信します。また、イベントなどの情報を受付して発信することもできます。

国交省が道の駅「くしま」を新たな道の駅として登録

今年の7月1日、国土交通省は道の駅「くしま」を含めた全国の7駅を、新たな道の駅として登録しました。登録は平成5年から始まっており、市町村などからの申請に基づき、同省で要件を満たすものを、道の駅として毎年登録しています。今回の登録により、全国の登録総数は1180駅となり、宮崎県内では18駅目となります。

2021年春
OPEN予定
駐車場



●今後の意気込みについて

私たちは串間の観光地や商店街、イベントなどとタイアップした目的地型の道の駅を目指しております。また、道の駅を通して、串間の食や観光を全国に発信し、観光客が市内を周遊する仕組みを作り、串間全域の活性化も目指しております。そのために、皆さまの協力をいただきながら、海山社中一丸となりオープンに向けてまい進してまいります。

■株式会社海山社中(西小路事務所)

・住所 串間市大字西方8961番地(よかバス総合運動公園停留所前)

・営業時間 午後1時～5時(日曜・祝日休み)

・TEL 0985-3335 / FAX 0985-3338

・E-mail umiyamashachuu@gmail.com

・HP <https://michinoeki-kushima.com/>

●現在の状況について

現在、出荷者を募集しており、約90名の生産者、加工業者の皆さまと仮契約をしております。目標人数に順調に近づいており

●9月に正式に指定管理者となつた気持ちを聞かせください
2度のプレゼンテーションを経て正式な指定管理者となりました。新たなスタートラインに立ち、これまで以上に気が引き締まる思いです。これまでは九州はもちろんのこと北海道にも足を運び、全国さまざまな道の駅を視察してまいりました。今後は勉強したことを、さらなる発想にて道の駅「くしま」を通して全国に発信し、「活気ある串間」を築いていきたいと思っております。

Interview
私たちが指定管理者になりました

株式会社海山社中
代表取締役社長
堀口一樹さん
ほりぐち かずき

